

第2回法教育祭

報告書

1 実施概要

学校名： 東京都渋谷区立鉢山中学校（東京都渋谷区鶯谷町9番1号）

参加生徒： 合計109名

（内訳）1年生・1クラス36名、2年生1クラス38名、3年生・1クラス25名

日時： 平成28年3月1日(火)

11:45～12:35 1年生

13:35～14:25 3年生

14:35～15:25 2年生

形態： 法科大学院生による特別授業（公開）

单元名： 1年生「三びきのこぶた」裁判

3年生「白雪姫」裁判

2年生「カチカチ山」裁判

法科大学院生の授業指導： 今井秀智（弁護士）

船田千雅（鉢山中学校・社会科教諭）

授業担当： 1年生クラス 國學院大學法科大学院生

3年生クラス 中央大学法科大学院生

2年生クラス 一橋大学法科大学院生

2 各クラスの実施内容

(1) 1年生クラス 國學院大學法科大学院生

配布資料： ワークシート (A3両面印刷1枚)

教材概要： 「三びきのこぶた」裁判 (法廷ドラマ・15分)

三男こぶた・トン三郎が煙突からレンガの家に侵入してきたオオカミを鍋に落として殺害。殺人罪に問われたトン三郎は、「正当防衛」だとして無罪を主張。検察はオオカミをおびき寄せて計画的に殺害したものと主張して真っ向から対立。

オオカミを殺害しているのに、正当防衛が成立すると犯罪にはならないということの意味の考察を通じて、法とは何か、法を守ることの意義を考える。

授業の流れ： [導入] 自己紹介

[展開1] ・事例① ブタがオオカミに突然襲われ、とっさに反撃したらオオカミは死んでしまった。ブタは殺人罪で罰せられる？

・殺人罪&正当防衛の条文・内容の確認

[展開2] ・事例② ブタが計画的にオオカミに自分を襲わせた場合でも、正当防衛になる？

・正当防衛の成立要件

[展開3] 「三びきのこぶた」裁判放映。視聴しながらワークシートにメモ

[展開4] グループワーク…トン三郎は有罪か無罪か

[展開5] まとめ…不当な判決にならないように、法律にも一般的な感覚が反映されている。

授業の実施風景

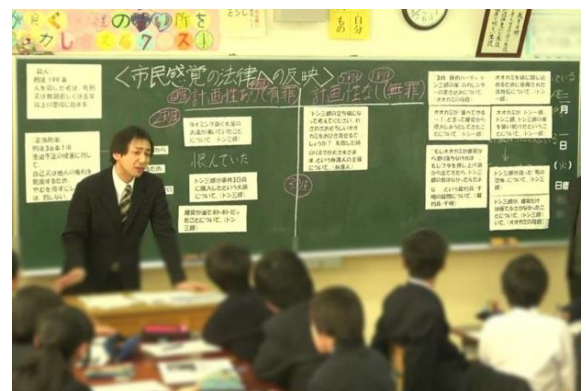
殺人罪？正当防衛？ 一事例①・事例2の検討



「三びきのこぶた」裁判



グループワーク



(2) 3年生クラス 中央大学法科大学院生

配布資料： レジュメ、ワークシート（各A3両面印刷1枚）、赤色紙コップ（有罪）、青色紙コップ（無罪）

教材概要： 「白雪姫」裁判（法廷ドラマ・15分）

老婆に扮して毒りんごを白雪姫に食べさせて殺そうとしたとして、殺人未遂の罪に問われている王妃。「私は白雪姫に会ってない。お城に戻りたい白雪姫が私をはめようとしたのよ！」と無実を訴える。神聖な法廷で王妃と白雪姫がバトルする場面が見もの。

立証責任が検察官にあり、合理的疑いを容れない程度に立証できなかつたときは、被告人に有利に判断しないといけないという刑事裁判の原則の意義を理解し、なぜそのような鉄則があるのかについて考える。

- 授業の流れ：
- 〔導入〕 自己紹介、裁判員裁判とは
 - 〔展開1〕 白雪姫裁判の概要
 - 〔展開2〕 「白雪姫」裁判放映。視聴しながらワークシートにメモ
 - 〔展開3〕 紙コップで有罪・無罪の心証を表明しながら、問題点について、全体で話し合い。
 - 〔展開4〕 まとめ… 無罪推定の原則を前提に、被告人が有罪か無罪かは慎重に判断しなければならない。

授業の実施風景

「白雪姫」裁判



有罪か無罪か紙コップで表示



話し合い



まとめ



(3) 2年生クラス 一橋大学法科大学院生

配布資料： ワークシート（A3両面印刷1枚）、補足プリント（A4両面1枚）

教材概要： 「カチカチ山」裁判（法廷ドラマ・15分）

親切にしてくれたおばあさんを惨殺されたウサギはタヌキへの仕返しを決意。タヌキが背負っている薪に火をつけ、背中火傷の痕に唐辛子味噌を塗りたくり、さらに泥舟で沈めようとしたが、タヌキは村人に助けられ一命をとりとめた。殺人未遂罪に問われたウサギ。ウサギのしたことは許されるのか。実刑か、それとも執行猶予をつけていいものか。

ウサギには十分同情の余地があるが、ウサギがしたことは法に背くことであり、ウサギを許していいものなのかななどの検討を通じて、法と刑罰の意義を考える。また、仇討ちを正当化することは法秩序を乱すことにならないかなど、道徳と法の違いを考える。

- 授業の流れ：
- 〔導入〕 自己紹介、授業の流れの説明
 - 〔展開1〕 「カチカチ山」裁判放映。視聴しながらワークシートにメモ
 - 〔展開2〕 「カチカチ山」裁判の内容の確認
 - 〔展開3〕 グループワーク…3つの問題点について、検察側・弁護側の立場から話し合い
 - 〔展開4〕 発表、参観者による判決
 - 〔展開5〕 まとめ…公平な判断をするため、第三者（＝裁判官）が判決を下す仕組みになっている

授業の実施風景

「カチカチ山」裁判



裁判の内容確認



グループワークの班分け



まとめ

